

【事業者向け】

I 貴社・貴団体等の現状について

1 業種に当てはまるものを選択してください

ア：製造業 イ：卸売業・小売業 ウ：宿泊業・飲食サービス業
エ：建設業 オ：教育、学習支援業 カ：医療・介護・福祉
キ：情報通信業 ク：農林業、漁業 ケ：その他（ ）

2 貴社・貴団体等の外国人労働者雇用経験に当てはまるものを選択してください

ア：現在雇用している
イ：過去、雇用していたが、現在は雇用していない
ウ：雇用したことがない

3（設問2でアを選択した方にお聞きします）

貴社・貴団体等で雇用している外国人労働者の国籍を選択してください（複数選択可）

ア：ベトナム イ：中国 ウ：インドネシア エ：フィリピン オ：ブラジル
カ：ミャンマー キ：韓国 ク：ネパール ケ：タイ コ：米国 サ：バングラデシュ
シ：台湾 ス：インド セ：カンボジア ソ：朝鮮 タ：スリランカ チ：モンゴル
ツ：不明 テ：その他（ ）

4（設問2でアを選択した方にお聞きします）

貴社・貴団体等で雇用している外国人労働者の在留資格別人数を記載してください

※該当なしの場合は0を記入してください。

ア：「技能実習」の人数を記載してください（ ）
イ：「特定技能」の人数を記載してください（ ）
ウ：「技術・人文知識・国際業務」の人数を記載してください（ ）
エ：「介護」の人数を記載してください（ ）
オ：「専門的・技術的分野（イ～エを除く）」の人数を記載してください（ ）
カ：「留学」の人数を記載してください（ ）
キ：「永住者」の人数を記載してください（ ）
ク：「日本人の配偶者等」の人数を記載してください（ ）
ケ：「永住者の配偶者等」の人数を記載してください（ ）
コ：「定住者」の人数を記載してください（ ）
サ：「特定活動」の人数を記載してください（ ）

5 設問4以外で雇用している外国人労働者の在留資格がある場合、在留資格名と人数を記載してください（自由記載）

6（設問2で「現在雇用している」「過去、雇用していたが、現在は雇用していない」を選択した方にお聞きします）

雇用している（雇用していた）外国人労働者に関し、貴社・貴団体等が感じる課題に当てはまるものを選択してください（複数選択可）

- ア 言葉の壁による円滑なコミュニケーションの困難さ
- イ 文化や価値観の違い、宗教上の理由等による職場内での上司・同僚等とのトラブル
- ウ 仕事に対するモチベーションの低さや向上心のなさ
- エ 社内ルールに沿わない働き方（遅刻・無断早退、報連相なく仕事を進める等）
- オ 地域ルールの理解不足による居住地でのトラブル（ゴミ出し、騒音等）
- カ 在留資格制度の難解さ（理解の困難さ）
- キ 外国人労働者の居住場所の確保が困難
- ク 外国人労働者が納得するキャリアパスが描けない
- ケ 受入れた職場の日本人社員の負担の大きさ（病院・役場等への付き添い、トラブル解決、在留資格制度更新・変更手続き等）
- コ 在留資格による就労できる業務内容の制限や就労可能期間の短さ
- サ 採用や定着にかかる費用負担の大きさ（日本語やスキル習得、在留資格の更新・変更等）
- シ 帰国や転職等により外国人労働者が長期定着しない
- ス その他（ ）

7（設問2で「現在雇用している」「過去、雇用していたが、現在は雇用していない」を選択した方にお聞きします）

貴社・貴団体等が求める行政の支援に当てはまるものを選択してください（複数選択可）

- ア 在留資格制度等の説明を行うセミナーの開催
- イ 専門人材による外国人労働者の定着等にかかるアドバイスの実施
- ウ 外国人労働者に関し、企業が相談できる相談窓口の設置
- エ 外国人労働者が相談できる多言語対応の相談窓口の設置
- オ 就労時に必要となる日本語を習得できる外部研修等の開催
- カ 就労時に必要となる技能・スキルを習得できる外部研修等の開催
- キ 外国人労働者や留学生等の採用機会の創出（合同企業説明会の開催等）
- ク 外国人労働者の受け入れ（居住場所の確保、在留資格制度取得、就業規則の作成・改定等）に関する支援
- ケ 実績があり信頼できる人材紹介会社、海外送出し機関等の紹介
- コ 外国人労働者の住居確保支援（家賃補助、外国人入居可の不動産事業者の紹介等）
- サ その他（ ）

8（設問2で「現在雇用している」「過去、雇用していたが、現在は雇用していない」を選択した方にお聞きします）

今後の外国人労働者雇用意向に当てはまるものを選択してください

ア 雇用を増やしたい

イ 現状人数を維持したい

ウ 外国人労働者を減らしたい

9（設問8でアを選択した方にお聞きします）

採用を希望する在留資格があれば、記載してください（自由記載）

10（設問2でイを選択した方にお聞きします）

外国人労働者の雇用をやめた理由を記載してください（自由記載）

（例 言葉の壁による円滑なコミュニケーションができず、外国人労働者が辞めた）

11（設問2でイを選択した方にお聞きします）

過去雇用したことがある外国人労働者の在留資格を選択してください（複数選択可）

ア：技能実習 イ：特定技能 ウ：技術・人文知識・国際業務

エ：介護 オ：専門的・技術的分野（イ～エを除く） カ：留学

キ：永住者 ク：日本人の配偶者等 ケ：永住者の配偶者等

コ：定住者 サ：特定活動 シ：その他（ ）

12（設問2でアを選択した方にお聞きします）

雇用している外国人労働者向けに日本語教育を行っていますか。

ア：行っている イ：行っていない

13（設問12でアを選択した方にお聞きします）

日本語教育を行っている場合、どのように実施しているか、記載してください（自由記載）

（例 従業員が週2回、2時間勉強会を実施している）

14（設問12でイを選択した方にお聞きします）

日本語教育を行わない理由に当てはまるものを選択してください（複数選択可）

ア：人員の余裕がない イ：時間的余裕がない ウ：講師の選定が難しい

エ：従業員からのニーズがない オ：資金的な問題 カ：必要がない

キ：その他（ ）

15（設問2でアを選択した方にお聞きします）

緊急時に備え、外国人労働者の防災対策のために取組んでいることがあれば、記載してください（自由記載）

16（設問 2 でアを選択した方にお聞きします）

外国人労働者の日常生活のサポートで感じている課題があれば、記載してください
（自由記載）

17（設問 2 でイ・ウを選択した方にお聞きします）

今後、外国人労働者の雇用を希望しますか

ア：希望する イ：希望しない

18（設問 17 でアを選択した方にお聞きします）

貴社・貴団体等が雇用を希望する外国人労働者の人数を記載してください（自由記載）

※検討中や分からない場合は空欄のままで結構です

19（設問 17 でアを選択した方にお聞きします）

貴社・貴団体等が雇用を希望する外国人労働者の在留資格を記載してください
（自由記載）

※検討中や分からない場合は空欄のままで結構です

20（設問 17 でイを選択した方にお聞きします）

外国人労働者の雇用を希望しない理由を選択してください（複数選択可）

ア：役員や従業員等からの理解が得られない

イ：社内の従業員とのコミュニケーション面が心配

ウ：顧客との日本語のコミュニケーション面が心配

エ：在留資格取得・更新等の手続きが面倒・時間的余裕がない

オ：雇用にかかる各種費用を負担する資金的余裕がない

カ：外国人労働者をどのように雇用すればよいかわからない

キ：人手は足りており、新規雇用する必要がない

ク：外国人労働者受入環境が整っていない

（外国語に対応できる社員がいない、社宅に外国人を居住させられない等）

ケ：その他（ ）

Ⅱ その他

1 県及び県国際交流協会に対しての意見、要望等（自由記載）